とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

1，活動のテーマ　　砂遊び（お城作り）

設定理由　　園庭が広く、戸外で身体を動かして遊ぶ時間が多いが、砂場が狭いので砂場以外の場で砂遊びをする子ども達の姿がみられている。山を作り、トンネルを掘って水を流す遊びを楽しんでいるが、よりダイナミックに遊べる環境に変え、想像力を養ったり、友達と関わりながら遊べるようにテーマを設定した。

2，活動スケジュール

前日に担任が土台を作り、砂を固めておく。
子ども達には、お城作りの導入として、ビデオで作り方や道具の使い方を見せ、イメージを共有しておく
当日は、4つのグループに分かれて、お城作りを開始。
子ども達の想像力を発揮させ、個性豊かなお城が完成。
お城を囲んで年長児全員で記念撮影をし、園だよりで保護者に周知した。

3，探求活動の実践

年長組の卒園記念品として頂いた砂場の道具を使い、グループに分かれてお城作りを行う。
前日に担任がお城の土台を作っておく。子ども達には、事前に道具の使い方やお城の作り方のビデオを見せ、イメージの共有を行う。
当日は、4つのグループに分かれてお城作りを開始。初めは各々やりたいことをやっていたが、徐々に階段を作ろう、トンネルを掘って秘密の通路を作ろう等、友達同士で話し合って進めることができていた
表面を固めるのが難しい様子が見られたので、担任が使い方のアドバイスをするとできるようになった。
終了の時間が近づいても、もっとやりたいと手をとめることなく集中して取り組んでいた。

4，振り返り

お城に敵が攻めてきた時に逃げられるように、秘密の通路を作る発想は良かったが、トンネルを掘ることによりお城が崩れてしまう事態を引き起こしたので、残念だった。
砂を入れ替えたことにより、今までと違った感触や性質だったことに気が付いた。